



MagicCube
ユーザーガイド
Google Homeとテレビ編

Google Assistant/Home テレビの応用設定

Google Homeの音声コマンドは、テレビのON/OFFとエアコンのON/OFF及び温度と動作モードの指定にのみ対応しています*1。これ以外のテレビのチャンネルを指定したり、音量を上下させるには工夫が必要*2です。ここでは音声コマンドで、テレビのチャンネルを変更する方法をご説明しますが、同じ手法で音量を変えることもできますのでお試しください。テレビがONになってテレビ音声が始めると、Google Homeの音声認識率は下がりますのでご注意ください。

基本は、各チャンネルのリモコン信号を、**テレビリモコンの電源ボタン**に学習させ、リモコンを音声コマンドで選局したいテレビ局の数だけ作成して、Google Homeからそれを呼び出すというやり方です。

*1

これはMagicCubeがGoogleスマートホーム標準機能(SmartHome Direct Action)に準拠しているからです。対話形式(Dialog flow conversation agent)に対応した他社の製品では可能なものがありますが、操作の前に「OK、XXXリモコンにつないで」と話しかけて接続する必要があったり、自然なご利用に制限があります。

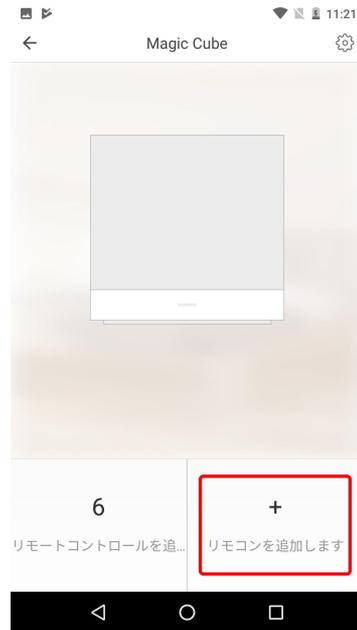
*2

現時点ではGoogle Home自身が未成熟なため、できることに限りがあり、独自の工夫で利便性をあげる必要があります。

チャンネルボタン登録(1/3)

テレビのリモートコントロールのコピーの学習を使って、チャンネルボタンを作成していきます。

1. HomeMateを起動し**Magic Cube**をタップします。
2. **リモコンを追加します**をタップします。
3. **テレビ**をタップします。



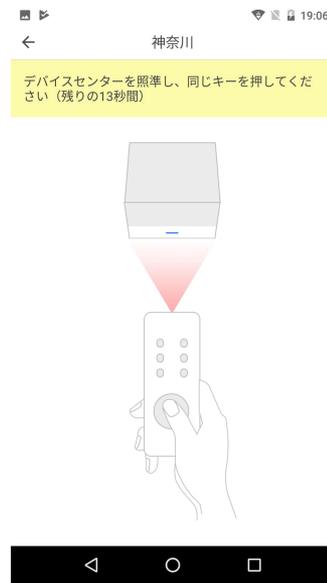
チャンネルボタン登録(2/3)

1. **リモートコントロールのコピーを** タップします。
2. リモコンの名称を入力します。
これはHomeMate上での名称
なので何でもよいです。Google
Homeで呼び出す呼称はあとで
設定します。



チャンネルボタン登録(3/3)

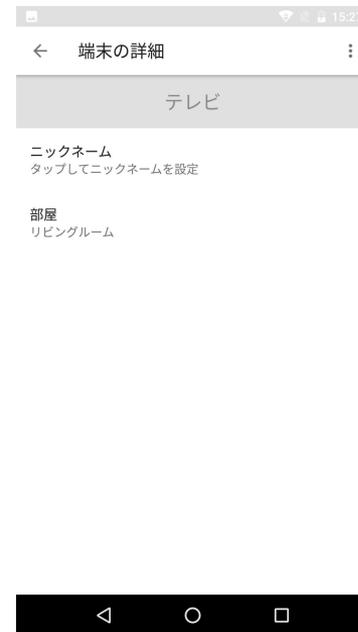
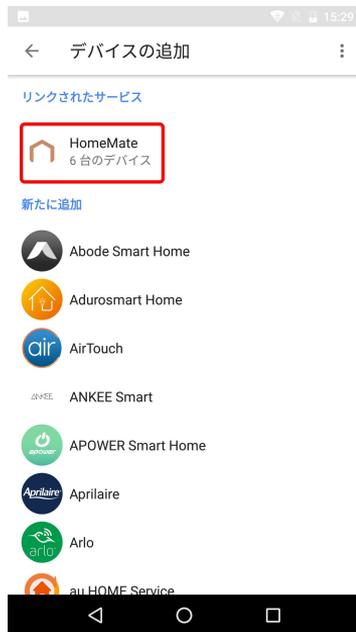
1. **電源ボタン**をタップします。
2. リモコンをMagicCubeに向けて照射します。
3. **完了します**をタップします。



学習させる時には、リモコンのキーを**短く単押し**にしてください。長く押すとリモコンにオートリピート機能がある場合、正しく学習できません。

ニックネームの設定

1. HomeMateに登録済みのデバイスの数が表示されます。
2. デバイスがリスト表示されます。
3. デバイスごとに、Google Homeからの呼び名と、設置した部屋を設定できます。ここで設定したニックネームにより、Google Homeが認識して動作します。



ここでデバイスが0個の場合は、HomeMateアプリでテレビまたはエアコンが登録されているか確認してください。

使い方

Google Homeには予約語があるため、例えば「4チャンネル」といった呼称はつけることができません。そこで「日本」や「富士」などの、各放送局をご自分で連想できる単語の中で、それを Google Homeが認識しやすいものを試行錯誤してつけていきます。

設定例

以下はあくまでも設定例であり、ご自分で認識されやすい名称を試行錯誤して、つけてください。「 OK Google、富士をつけて」というように使います。

4CH: 日本

5CH: 朝日

6CH: 東京

7CH: 日経

8CH: 富士

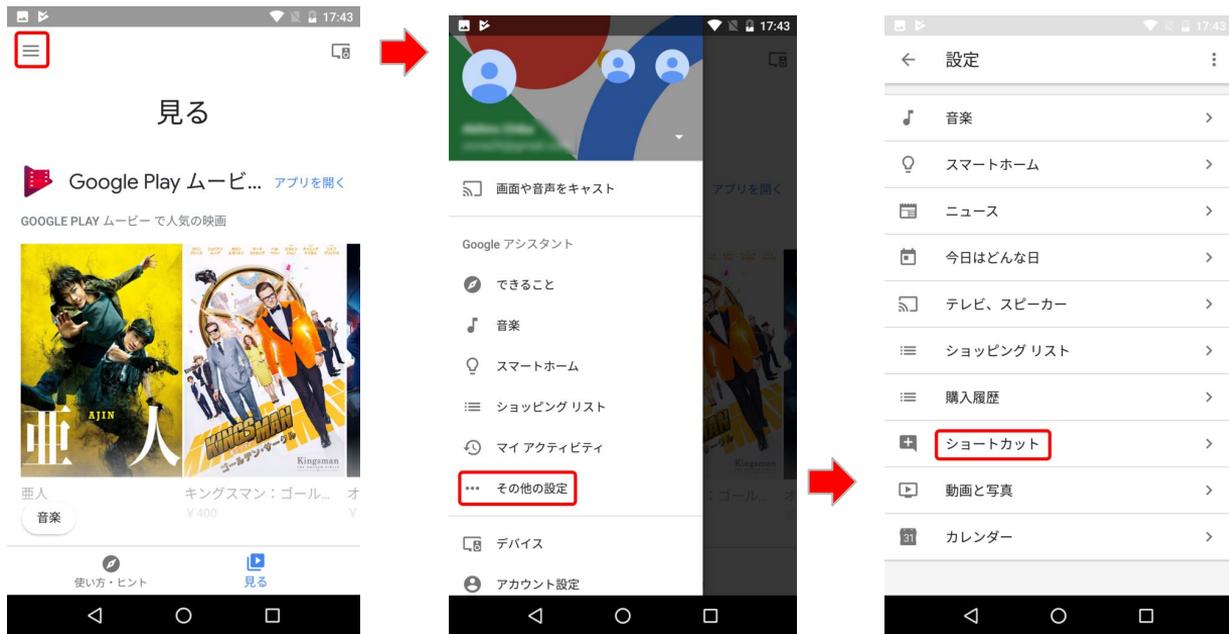
ショートカットの利用

Googleアシスタントのショートカット機能により、さらに自然な言葉でコントロールできます。「4チャンネル」、「6チャンネル」と言った分かりやすい呼び名で登録し、「OK Google, 4チャンネル」と発声すると、「はい分かりました。日本をオンにします。」と応答します。

ショートカットの応用

Gooleアシスタントのショートカット機能により、より自然な言葉でコントロールできます。

1. 左上の ≡アイコンをタップします。
2. その他の設定をタップします。
3. ショートカットをタップします。



ショートカットの応用(2/2)

1. 右下の⊕アイコンをタップします。
2. 次のように言った時に操作したい言葉を、**Googleアシスタントによる操作**に本来の言葉を入力し、をタップし、設定を保存します。
3. 作成したショートカットを確認します。(使用停止も設定可)

